

山形教区報

発行 天理教山形教務支庁 〒994-0027 天童市桜町 11 番 1 号
TEL 023-656-8420 FAX 023-656-8425
編集 広報部 E-mail y_kohobu@yahoo.co.jp

立教 183 年

1 月号

第 140 号



年頭あいさつ

教区長 森 井 昭 司

明けましておめでとうございます。

本年は積雪が少なく、あまり荒れることもなく、穏やかな新年を迎えさせて頂きました。

さて、昨年を振り返りますと、令和という新しい時代を迎えましたが、国内では地震、水害、台風などの災害が頻発し、世界各地でも大規模な自然災害が発生するなど、地球環境が大きく変動しているを実感させられる昨今です。

親神様の懐住まいをさせて頂く私達お互いは、こうしたことを親神様からの厳しいお知らせと悟らせて頂き、火水風の御守護の理合いを、しっかりと思案させて頂かなければならないと思えます。即ち、日々親神様に守って頂ける理を作らなければなりません。

おかきさげに、

「人を救ける心は真の誠一つの理で、救ける理が救かるという。」

とお示し頂きます。親神様に受け取って頂ける心とは、誠の心であります。教祖のひながたに倣い、

口と心と行いとが常に一致し、たすけに励む思いこそが、誠の心と教えられています。

昨年の秋季大祭の神殿講話において、宮森与一郎内統領先生は、

「おさしづに、

勇めば勇む。心の理に楽しみと言う。いかなる処も入り込むと言う、守護と言う。

(明治 26・1・29)

とあります。不思議なことに、人を励まし、勇ませているときは、自分が勇んでいます。

(中略)

人を勇ませ、自ら勇むときに、親神様の御守護が現れます。」

とお話し下さいました。

教会長、よふぼくは、お互いに心を結び合い、居合わせた人達が、教祖の教えを芯に談じ合い勇ませ合い、おちばに心を繋ぎ、親神様がお待ち望み下さる陽気ぐらし世界建設の道具衆として、それぞれが今出来ることをしっかりと思案し、横の繋がりを活かし、教祖よりお教え頂いた教えを世界に広め、人を育てるための努力を重ねることに邁進させて頂きましょう。

教区管内の皆様には昨年同様、それぞれのお立場で一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせて頂きます。

中央支部 ようぼく成人講座

10月14日、中央支部(高橋惣一支部長)主催の「ようぼく成人講座―陽気ぐらしのための人生相談勉強会―」が開催された。当日は、管内のようぼく信者ら25名が教務支庁に集合。親神様、教祖、祖霊様を拝礼した後、高橋支部長が開講挨拶を行った。

続く「オリエンテーション」では、會田昌伸支部手配り責任者が、今回の講座の趣旨とねらいを説明し、

1、地域社会の中で人だすけの接点づくりに一歩踏み込むために、『天理時報』を活用しよう。

2、現場の信仰実践に活かすことで、『天理時報』を読み深めるコツを身に付けよう。

との2点を提示した。

その後の「班別ねらいA」では、受講者が4つの班に分かれ配られた「人生相談―陽気ぐらしのヒント」の8つの記事の中から、自分が取り上げてみたい記事を1つ選び、内容を読みながら「リーディングシート」の「何を選んだのか」「どのように思ったか」との設問に対し考えたことを記入し、一人ずつ発表した。

引き続き、「講話」が行われ、

本部布教部任命講師・藤野徹左澤分教会長が自身の経験をもとに、人との出会いや繋がりが合うことの大切さについて話した。

休憩を挟み、後半の「班別ねらいB」では、「人生相談ねらいテーブル」を実施した。これは、

1つの相談に対する回答を班内全員で話し合った後、一人ひとりが自身で考えた回答を付箋に書き込み、模造紙に貼り付けていくとい



う内容。これによって、

1、最初は相談部分だけが配られるため、回答が分からないようになり、必然的に回答を考える状態が作られる。

2、ねらいあい形式で進めることで、意見を持ち寄りながら、協働して形作ることになり、学びと気付きが得られる。

3、ある程度付箋が埋まってきたところで回答部分が示され、それを照合しながら、さらに意見交換を進めていくことが出来る。

という利点が挙げられ、各班とも活発な話し合いが行われた。プログラムの最後には「アセスメント」が行われ、「実際に人の悩みや苦しみに耳を傾けていく動きの中で、様々な問題に直面する。実際に経験してみること、関わり方の課題が浮き彫りになる。そこではじめて、『天理時報』にしっかりと目を通していくことがいかに有効かを実感する。もつとも具体的に誰でも取り組みやすいのは、とにかく記事を切り抜いて保管することである。」と、まとめがあった。

当日は、道友社本社より2名の課員が来庁。「時報活用」の様子を精力的に取材し、その内容が同11月10日号2面に掲載されたほか、11月24日号3面「視点」(副題・読み深めるための「構成」)においても触れられ、この活動に大きな期待が寄せられていることが紹介された。



第 3 回 雅楽初心者講習会

山形楽奏では、12 月 7 日、8 日、「第 3 回雅楽初心者講習会」を開催し、大人 2 名、少年会員 2 名、計 5 名の参加者が熱心に受講しました。

当日は、箏、篳篥と龍笛のパートに分かれ、龍笛では少年会 2 名が受講し、講師の高橋惣一先生から、雅楽に親しむことを中心に優しく教えて頂き、少年会員もスムーズに次の段階の練習に入れました。

箏では、前回参加された方が 1 人、初めての方が 1 人受講され、雅楽の基本的な演奏姿勢についての説明の後、初めての方は平調「越天楽」の唱歌、経験者の方は平調「五常楽」の唱歌から練習を行いました。受講者 5 名の内 3 名は全くの初心者で、その中の 2 名は小学生ということもあり、最初は音を出すことも難しそうでしたが、練習を繰り返すうちに音が出始め、最後には曲に合った音が出るようになりました。

これからもこのような講習会を開催し、全体としての技量の向上を図って行きたいと存じます。また、雅楽演奏のご要望などがあれば、遠慮なくお問い合わせ下さい。

報告者 藤野徹・山形楽奏代表



天理教道友社 東北ブロック社友研修会

11 月 29 日から 30 日までの 2 日間、道友社東北ブロック社友研修会が「ホテルクラウンパレス青森（青森市）を会場に開催され、管内各教区より 16 名の社友らが参集。山形教区からは藤原隆宏代表社友が参加した。

当日は、主管の青森教区社友会・柴田知弘代表社友が挨拶を述べ、続いて「天理時報」の編集・発送作業を中心に、道友社の業務を紹介する DVD を視聴した。その後、道友社本社よりご出向頂いた南孝太郎・音声映像課長を講師として、道友社への情報提供や記事の出稿の仕方について、その手順などを学んだ。

参加者達は持参したスマートフォンやパソコンを操作しながら、道友社ホームページ内に開設されている「社友の心得」のサイトから、送稿フォームを用いて文章や写真をテキスト送信し、簡便かつ正確に情報提供出来ることを体験した。



教務支庁日誌

12 月

- 1 日 たすけ推進委員会 主事会 教務支庁大掃除
- 2 日 教区例会 地方委員会 教区忘年会
- 6 日 中央支部例会 同神名流し・路傍講演 婦人会例会
- 7 日 雅楽初心者講習会 〆 8 日
- 15 日 中央支部ハートクリーン

立教183・184年(令和2年、3年) 山形教区活動計画表

立教182年12月2日

1月	4	金	年頭会議(おぢば)
	4~7	土~日	学)お節会ひのきしん隊(おぢば)
	5~7	日~火	お節会(おぢば)
	26	日	春季大祭
	27	月	少年年年頭幹部会(おぢば)
3月	3~9	火~月	学生生徒修養会大学の部(おぢば)
	10~12	火~木	学生生徒修養会高校生卒業コース(おぢば)
	25~29	水~日	担)学)春の学生おぢばがえり(おぢば)
	27~30	金~月	集)第250回 定時集会(予定)
4月	3~4	金~土	第39回 中学生の集い(教区)
	18	土	教祖誕生祭
	19	日	第102回 婦人会総会(おぢば)
	29	祝	全教一斉ひのきしんデー(各支部) 少)教祖ご誕生まつり開催推進月間(各支部)
5月	30~31	土~日	災)教区訓練(教区)
6月	26~27	金~土	災)白川整備ひのきしん(おぢば)
	27~29	土~月	集)第251回 定時集会(予定)
	30	火	婦)委員部長のつどい 母親講座(教区)
7月	4~5	土~日	青)東北ブロック大会(秋田)
	5	日	職)道の教職員の集い教区総会(教区)
	19	日	少)少ひ隊本部練成会事前研修会(教区)
	26~8/2	日~日	立教183年 こどもおぢばがえり(おぢば)
	28~8/3	火~月	少)少ひ隊本部練成会派遣(おぢば)
8月	7~8	金~土	職)第63回道の教職員の集い・夏の集い(おぢば)
	9~15	日~土	学生生徒修養会高校の部(おぢば)
	26	水	災)幹部研修会(おぢば)
	29~30	土~日	学)担)東北ブロック大学生の集いワーク&トーク(福島会場)

9月	21	祝	青)ハートクリーンキャンペーン大会(教区)
			学)道の学生ひのきしんデー(教区)
	25	金	道)全国社友大会(おぢば)
	28~30	月~水	全教一斉にをいかけデー(各支部) 教会長路傍講演の日
10月	2~3	金~土	職)地域役員会東北ブロック大会(青森)
	26	月	秋季大祭
	27	火	第96回 天理教育青年会総会(おぢば)
11月	1	日	布教実習(教区)
	2	月	学)高校生の集い「まなびば」事前研修会
	3	祝	少)おつとめ総会(教区)
	25	水	担)学生担当者大会(おぢば)
	27	金	集)第252回 定時集会(予定)
	27~28	金~土	担)育成に役立つ研修会(おぢば)
	28~29	土~日	道)東北ブロック社友研修会
12月	5	土	楽)雅楽初心者講習会
	26~27	土~日	職)代表世話人及び役員研修会(おぢば)

☆立教184年(令和3年)

1月	4	月	年頭会議(おぢば)
	4~7	月~木	学)お節会ひのきしん隊(おぢば)
	5~7	火~木	お節会(おぢば)
	9~10	土~日	学)高校生の集い「まなびば」
	26	火	春季大祭
	27	水	少年年年頭幹部会(おぢば)
3月	3~9	水~火	学生生徒修養会大学の部(おぢば)
	10~12	水~金	学生生徒修養会高校生卒業コース(おぢば)
	25~29	木~月	担)学)春の学生おぢばがえり(おぢば)
	27~30	土~火	集)第253回 定時集会(予定)

◎各部各例会その他

<p>☆本部会議・例会等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教区長会議…毎月25・27日 ○集会員会…毎月25日 	<p>☆広報部</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広報部教区報編集会議…奇数月1~2日 	<p>☆青年会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青年会本部例会…毎月25日 7月26日、10月27日 ○青年会例会…適宜 ○あらかとろうりょう一斉にをいかけデー…毎月2日曜日(各支部)
<p>☆教区関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地方委員会…6/2、12/2 ○災害対策委員会…適宜 ○四会合同会議…適宜 	<p>☆道友社</p> <ul style="list-style-type: none"> ○代表社友会…毎月25日 	<p>☆少年会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○少年会本部団長会…毎月26日 ○少年会例会…適宜
<p>☆布教部</p> <ul style="list-style-type: none"> ○布教部本部例会…毎月25日 ○布教部教区例会…適宜 ○布教日設定…(各支部) ○陽気ぐらし講座…(各支部) ○ようぼく成人講座…(各支部) 	<p>☆災害救援ひのきしん隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害救援隊長会議…2月25日、10月25日 ○災害救援例会…適宜 	<p>☆学生担当委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本部学生担当委員会例会…毎月25日 ○教区学生担当委員会例会…適宜
	<p>☆婦人会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○婦人会本部支部長・主任会議…毎月27日 ○婦人会教区例会…適宜 ○母親講座…(各支部1回) 	